

チームエッフェガーラ

月岡雅隆 レースレポート

2010 もてぎカートシリーズ 第4戦

開催場所 : ツインリンクもてぎ 北ショートコース(栃木県)

開催日 : 2010年7月18日

天候 : 晴れ

◆参戦クラス/マシン

クラス : SS

フレーム : birel RY31

エンジン : YAMAHA KT100

タイヤ : BRIDGESTONE SL07



◆目標/課題

シャーシを乗りこなすこと、集中すること。自分の力を発揮すること。そして、暑さに負けないこと。これができるば、結果は自ずと付いてくる！！

◆レース結果

TT:7位、予選:2位、決勝:3位

◆シリーズランキング

7位(10ポイント)第4戦終了時

◆レースレポート

前回、第3戦は、仕事で出場できず、第2戦(5月2日)後にカートに乗ったのは、たった2回。稽古不足は、舞台は待ってくれないので、不安はあったが、土曜の走行から、これまでの課題であった「シャーシを乗りこなす」を克服するべく、綱渡り的な走り方(自分にとっては)を実践してみた。しかし、每周同じ走りができず、ミスを繰り返し、まだまだ、自分の「もの」にするには稽古が必要。マシンの調子の方は、加藤監督のアドバイスがあり、セットが改善され、決勝当日を迎える。さて、決勝当日。TTは、さほどタイムが出ず、7位。あいかわらず、TTが下手なので、TTでタイムをちゃんと出すことも課題のひとつ。

予選は、リズムよく順位を上げることができ、2位にポジションアップ。

2位に上がったところで、うしろを気にしたこともあり、トップの津村選手に追いつかず、チェッカー。

決勝は、スタートで高田選手に2位を奪われ、3位をキープ。数周したところで、高田選手が、津村選手をパス。その後、6コーナーで、津村選手にしかけたが、6コーナーの立ち上がり、川口選手に抜かれ、ポジションアップできず。その後、抜いたり、抜かれたりを繰り返してしまい、トップ高田選手、2位川口選手が逃げてしまう。いつしか3位ポジションを奪いあう争いが続く。3位津村選手を前にしての最終ラップ。津村選手は、6コーナーでインベタ走行したので、6コーナーの立ち上がりで合わせて、最終ヘアピンに照準を合わせる。S字を抜け、ここでも津村選手は、インベタ走行をすると予想をしていたが、予想に反して、通常のラインでS字を立ち上がる。インが空いている。飛び込める。最終ヘアピンで飛び込む。津村選手と接触。最終コーナーを3位で立ち上がり、チェッカーを受けた。

◆今回のレースの振り返り

トップでレースができたはずが、あまいパッシングで、レース展開を自ら乱してしまい、反省。

大内さん、鴨志田さん、立木さん、田口さん、市村さん、石河さん、佐々木くん、チームの手伝い、応援ありがとうございました。